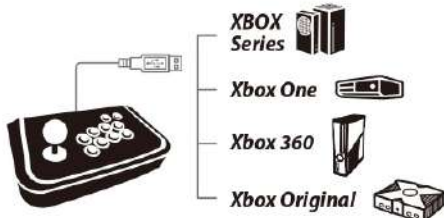


XIB FIGHTING BOARD

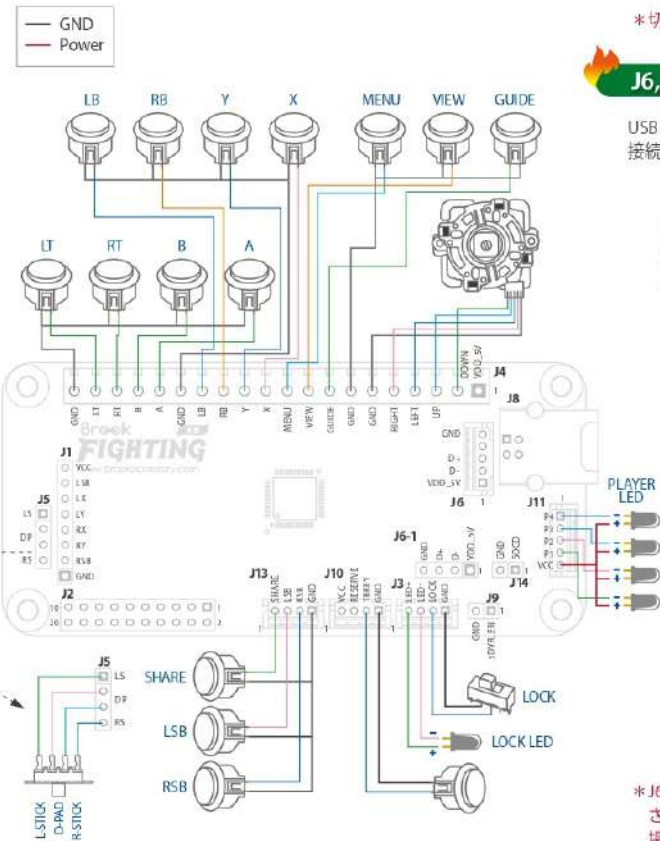
XBOX Fighting Board は XBOX Original, XBOX 360, XBOX One, XBOX Series に対応した有線接続タイプのアーケードコントローラー用ボードです。本製品を組み込む事でさまざまなコンソールでのゲームプレイを可能にしました。

★ また、連射機能・LED ステータス表示・ボタンロック機能・オンラインでのアップデートをサポートしています！



★ 専用のソフトウェアを使用してボタンの割り当て変更などを設定することもできます。詳しい情報については、BROOK ウェブサイトの製品情報ページをご覧ください。
★ 以下は X-Series コントローラーを使用した場合の設定手順です。

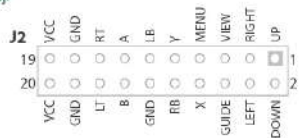
配線接続図



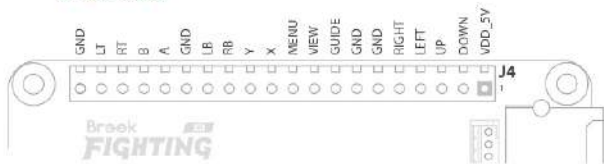
J2, J4, J13: ボタンおよびデジタルジョイスティックを接続する

J2 と J4 の機能は同じですが、どちらか片方だけを使用してください。また J2 への配線は取り付けが簡単な専用ケーブル『BROOK Fighting Board Cable』がお勧めです。

▼ J2 ピン名称



▼ J4 ピン名称



J5: LS/DP/RS ジョイスティック割当てでスイッチ

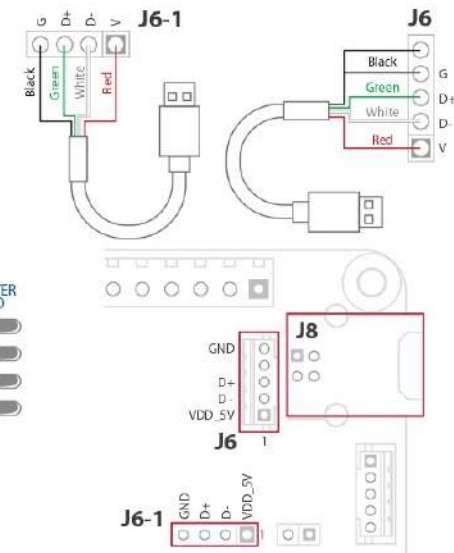
DP Mode (デフォルト): ジョイスティック入力は D-Pad 出力に対応。
LS Mode: ジョイスティック入力は左 3DVR (Lx, Ly) 出力に対応。
RS Mode: ジョイスティック入力は右 3DVR (Rx, Ry) 出力に対応。
アナログジョイスティック (J9 短絡) およびトルススイッチ (J5: DP mode) を使用しない場合は、ボタンの組み合わせを 3 秒間長押しすると、以下のジョイスティック入りに切り替えることができます。

- + ⊕ = L-Stick
- + ⊖ = D-Pad
- + ⊗ = R-Stick

* 切り替え操作が成功すると、Player LED が 1 秒間消灯します。

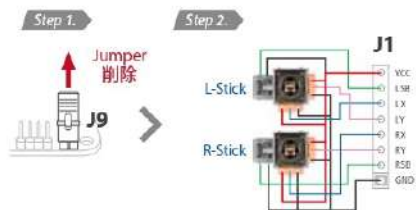
J6, J6-1, J8: ゲーム機に接続する

USB 接続端子を選択し、対応する USB 延長ケーブルを使用して接続します。



* J6, J6-1 を使用する時は、対応するピンが正しく配列されていることをご確認ください。不適切な接続をした場合、Fighting Board が焼損する恐れがあります。

J1, J9: アナログジョイスティックを接続する



Removed	J9	Enable
Installed	J9	Disable

J10: 連射 (Turbo) 機能を設定する

連射が設定可能ボタン:
D-Pad, A, B, X, Y, LB, RB, LT, RT, LSB, RSB

連射機能の設定方法:
Turbo ボタンを押したまま、連射したいボタンを押すと連射機能がオンになります。Turbo ボタンを押したまま連射がオンになっているボタンを押すと連射がオフになります。

次のボタンの組み合わせで連射速度を調整します:

- ⊕ + ⊕ = Speed Up
- ⊕ + ⊗ = Speed Down

* 連射速度は五段階に分けられています: 5, 10, 15, 20, 25 Hit/Sec.
* 連射機能がオンになっていると Player LED が点灯します。連射機能が ON になっているボタンを押すと Player LED が点滅します。

J11: Player LED 表示

Fighting Board の動作状況は Player LED で表示されます。現在のコントローラーの動作状況を確認するには、Player LED を接続する必要があります。

J14: SOCD resolution mode の切り替え

本製品はふたつの SOCD resolution mode に対応しています

Mode 1: 左右同時入力はニュートラル、上下同時入力は上が優先されます。

Mode 2: 2方向からの同時入力の場合、後から入力された方向が優先されます。

	Situation	Function
Mode 1	Left, Right collision: Neutral	(←+→ = Nothing) (→+← = Nothing)
	Up, Down collision: Up priority	(↑+↓ = ↑) (↓+↑ = ↓)
Mode 2	Second-Input Priority	(←+→ = →) (→+← = ←) (↑+↓ = ↓) (↓+↑ = ↑)

Open	J14	Mode 1
Short	J14	Mode 2

* Mode1 のみ、ゲーム大会規則の条件を満たします。

J3: ボタンロック機能

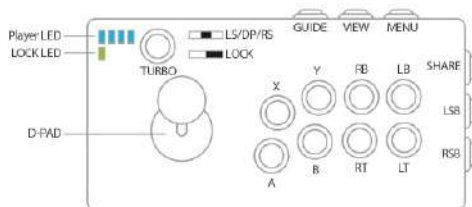
公式ゲーム大会において、ルール違反とされるさまざまな機能をオフにすることができます。

ボタンロック機能を ON にするとコントローラーが下記の状態に切り替わります。

- ・ Guide、Menu、View ボタンをロックします。
- ・ すべての連射機能をオフにします。
- ・ SOCD resolution は強制的に mode 1 に変更されます。

ロック機能がオンになると LOCK LED が点灯します。ロック機能をオフにすると LOCK LED が消灯します。

アーケードコントローラー参考レイアウト



表示スタイルは参考用です

ボタン機能対応表

X-Series	X-One	X-360	X-Original
D-PAD	D-PAD	D-PAD	D-PAD
A	A	A	A
B	B	B	B
X	X	X	X
Y	Y	Y	Y
LB	LB	LB	White
RB	RB	RB	Black
LT	LT	LT	LT
RT	RT	RT	RT
LSB	LSB	LSB	LSB
RSB	RSB	RSB	RSB
L-Stick	L-Stick	L-Stick	L-Stick
R-Stick	R-Stick	R-Stick	R-Stick
MENU	MENU	START	START
VIEW	VIEW	BACK	BACK
GUIDE	GUIDE	GUIDE	-*
SHARE	..*	..*	-*

* 機能なし

デバイスの切り替え方法

自動切り替え:

ゲーム機を自動的に検出できます (for X-360、X-One、X-Series consoles)。

* X-Original は手動で切り替える必要があります。

手動切り替え:

特定のボタンを押したままデバイスをゲームコンソールに接続することで、次のデバイスモードを切り替えることができます。

(X) = X-One, X-Series (RB) = X-Original

(Y) = X-360

(LB) = Auto Detect (Default)

(RB) = Config Setting

* 操作中にメニューボタンを同時に長押しすると、設定が自動的に保存されます。次回接続時には保存されたデバイスモードで起動します。

* 専用のソフトウェアを使用して行った Config 設定を使用する場合はデバイスモードを Config Setting に切り替えてください。

▼ デバイスモード LED 表示:

	Config Setting	X-One, X-Series	X-360	X-Original
1P	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■
2P	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■
3P	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■
4P	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■

* ■ = Player LED ON, □ = Player LED OFF

ボタン配置の切り替え

ボタンの組み合わせを 1 秒間長押しすると、次の 4 通りのボタン配置に切り替えることができます。

(A) + (≡) = Config 1

(B) + (≡) = Config 2

(RT) + (≡) = Config 3

(LT) + (≡) = Config 4

* 切替操作成功時、Player LED 全減一秒。

その他

上記の説明で使用されるキーワードと略語の比較表は次の通りです:

キーワード	略語
XBOX Original	X-Original
XBOX 360	X-360
XBOX One	X-One
XBOX Series	X-Series
Direction Pad	DP or D-Pad
Left Stick	LS or L-Stick
Right Stick	RS or R-Stick

上記の説明で使用されるキーワードと図の比較表は次の通りです:

- (≡) = Menu
- (RB) = View
- (TB) = Turbo Key
- (D-Pad Up)
- (D-Pad Down)
- (D-Pad Left)
- (D-Pad Right)